

安心 第252号
令和5年2月22日

地域コミュニティ協議会 会長 殿

鹿児島市長 下鶴 隆央
(安心安全課扱い・公印省略)

セーフコミュニティの情報提供について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
かねてから本市の安心安全なまちづくりの推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、セーフコミュニティの取組を継続的に評価・検証、改善しながら、事故やけがの予防活動を活性化し、地域の安全性のさらなる向上に努めてまいりたいと考えております。

つきましては、本市のセーフコミュニティ活動や各校区における取組事例などを紹介する『セーフコミュニティ かわら版』及び『セーフコミュニティかごしま 交通安全通信』を作成しましたので、送付いたします。

校区において取組を行う際の参考としていただくほか、所属する構成団体等に取り組みを紹介いただくなど、地域活動に生かしていただければ幸いです。

なお、かわら版については、市ホームページにも掲載（カラー版）しておりますので、ご活用ください。（「セーフコミュニティ かわら版」で検索）

【問い合わせ先】



〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号

鹿児島市役所 安心安全課

担当 上ノ原

TEL216-1209 FAX226-0748

電子メール : anshin@city.kagoshima.lg.jp

セーフコミュニティかごしま 交通安全通信

R5.2

今年も早いもので、2ヶ月が過ぎようとしておりますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。令和4年の交通事故件数等のデータが確定しましたので、ご紹介します。

① 鹿児島市内の交通事故件数及び死傷者数

	令和4年	令和3年	増減	増減率
件数	1,374 件	1,538 件	△ 164 件	△ 10.7 %
死者数	8 人	12 人	△ 4 人	△ 33.3 %
負傷者数	1,511 人	1,662 人	△ 151 人	△ 9.1 %



② 鹿児島市内の高齢者が関連した交通事故件数及び死傷者数

	令和4年	令和3年	増減	増減率	市内の事故に占める割合(R4年)
件数	539 件	610 件	△ 71 件	△ 11.6 %	39.2%
死者数	4 人	6 人	△ 2 人	△ 33.3 %	50.0%
負傷者数	232 人	272 人	△ 40 人	△ 14.7 %	15.4%



※「件数」は、高齢者が関与した数値で、「死者数」「負傷者数」は高齢者が被害にあった数値

③ 鹿児島県内の事故類型及び状態別の交通事故件数

人対車両の事故		
状態	件数	構成比
対面通行	18	5.4%
背面通行	34	10.2%
横断歩道横断中	109	32.7%
横断歩道付近横断中	5	1.5%
その他横断中	88	26.4%
その他	79	23.7%
計	333	100.0%

車両相互の事故		
状態	件数	構成比
正面衝突	118	4.6%
追突	1,065	41.7%
出会い頭衝突	722	28.3%
左折時	81	3.2%
右折時	203	7.9%
その他	365	14.3%
計	2,554	100.0%



④ 鹿児島県内の違反種別の交通事故件数

法令違反	件数	構成比
信号無視	103	3.3%
指定場所一時不停止等	87	2.8%
ハンドル・ブレーキ操作不適	263	8.6%
前方不注視	868	28.2%
動静不注視	429	13.9%
安全不確認	1,018	33.1%
その他	308	10.0%
計	3,076	100.0%

令和4年の交通事故データを見ると、交通事故件数・死傷者数ともに減少していますが、全事故に占める高齢者が関与する事故や高齢者が死亡する事故の割合は、依然として高い状況が続いています。また、道路横断中や追突等の事故が多く、前方不注視や安全不確認等の「ちょっとした不注意」が原因の事故が多い状況です。皆さんも運転中や歩行中は、周りの状況に気をつけて、事故に巻き込まれないようにしましょう！

R5.2 発行

『かわら版』
第62回



世界基準の安心安全都市

セーフコミュニティかごしま

2021年1月国際認証再取得!!



防災・災害対策分野の取組

目標

桜島地域における
避難体制の再構築

取組

- 住民の避難状況の把握
- 避難行動要支援者の避難体制確立
- 避難訓練の充実強化

桜島火山爆発総合防災訓練

取組の一つである、「避難訓練の充実強化」を図るため、毎年度様々な状況を想定した訓練を実施しています。今回は、今年度実施した主な訓練をご紹介します！

住民避難訓練（令和4年11月19日実施） 場所：桜島全域

～大規模噴火でも「犠牲者ゼロ」を目指し、

住民と地域、防災関係機関等、行政が密接に連携した実践的な避難訓練～

☆主な訓練内容

- 噴火警戒レベル5引上げ(R4.7.24)を踏まえ、噴火の規模及び避難対象地区を明確に示した避難情報の発信
- 「避難完了板」を桜島全域で活用した住民の避難行動と防災関係機関による避難状況の把握
- 避難促進施設（保育園）からの保育園児の避難行動



「避難完了板」の掲示



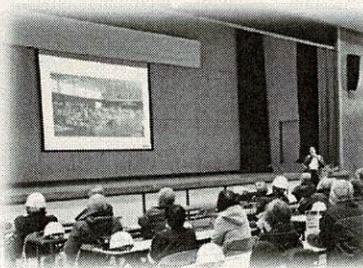
保育園児の屋内退避

避難所体験・展示訓練（令和5年1月7日実施） 場所：甲東中学校

～大規模噴火に備えた対策や避難所運営を学び、大正噴火の教訓を次世代につなげる避難所体験・展示訓練～

☆主な訓練内容

- 住民に対し、市街地側への大量降灰時に
おける避難の説明
- 避難所体験訓練
※避難所運営に関する説明時間を拡大
- 人命救助及び応急復旧に関する展示訓練
- 自衛隊等による炊出し訓練
- 生徒に対し、市街地側への大量降灰時に
おける避難の説明



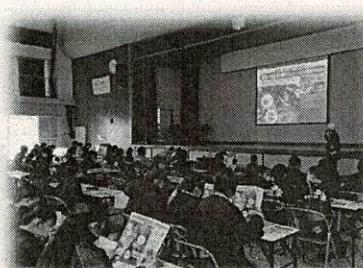
避難所運営に関する説明



応急・復旧訓練



自衛隊による炊き出し



甲東中生徒への説明

訓練の参加者に
セーフコミュニティ
の取組についても
説明しました！！



発行元

鹿児島市 安心安全課

〒892-8677 鹿児島市山下町 11-1 (市役所東別館 3階)

TEL : 099-216-1209 FAX : 099-226-0748

Email : anshin@city.kagoshima.lg.jp